

平成 15 年度「特色ある大学教育支援プログラム」
採択取組の概要および採択理由

大学・短期大学名	筑波大学	整理番号	1-3-078
応募テーマ	主として教育方法の工夫改善に関するテーマ		
取組名称	先進的な医学教育を推進する支援システム		
申請単位	学部単位		
申請担当者	工藤典雄		
(取組の概要)			
<p>筑波大学医学専門学群では、講座制のない筑波大学の特長を生かした「筑波方式」と呼ばれる 6 年間一貫の臓器別・症候別の統合カリキュラムを全国で初めて導入し、優れた医師の育成に高い実績を挙げてきた。これには、開学当初より設置された独自の専任技術職員による継続的な教育支援室の貢献が大きい。本取組では、これまで多くの実績を挙げている教育支援体制をベースとして、新たに教員を配置し、カリキュラムの企画、実施、評価等を日常的に行う医学教育企画評価室を設置し、この支援システムの下に、社会の要請に基づく医学教育改革を遂行する。本システムにより、チュートリアル方式やクリニカルクラークシップなどの新教育手法を全面的に取り入れた医学教育の円滑な遂行や卒業・生涯教育と連携した包括的・継続的な教育支援を行うことが可能になる。さらに、医学以外の領域においても統合カリキュラムを推進するモデルケースとしての意義をもつ。</p>			
(採択理由)			
<p>この取組は、筑波大学医学専門学群の教育目標である「基本的臨床能力と基礎的な医学研究能力をそなえた医師の育成」を実現するため、筑波大学医学専門学群運営委員会の下に、全国に先がけて設置された教育支援組織により、すでに 20 年以上にわたり実施されてきたという先進性をもつ取組です。時代の要求に応えうるカリキュラム刷新を実現するため、「医学教育企画評価室」を設置して、なお一層実施体制の拡充をはかり、より一層の医学教育の進展を目指す本プログラムは他大学も注目するところであり、大きな成果が期待される取組です。</p>			